

【精華くるりんバスのご利用をお願いします】

昨年、7月に累計利用者数が60万人を達成した精華くるりんバスですが、学研都市病院への試験運行を始めた平成25年8月以降の1日の平均利用者数は200人を下回り、試験運行を開始する以前に比べて少なくなっています。(表1)

また、町が負担する精華くるりんバスの平成26年度の運行経費について、現在の試験運行ルートで1年間精華くるりんバスを運行した場合、学研都市病院を経由しない場合に比べ240万円以上増加すると見込まれます。(表2)

運賃収入は精華くるりんバスを運行するための貴重な財源です。精華くるりんバスのより多くのご利用をよろしくをお願いします。

表1

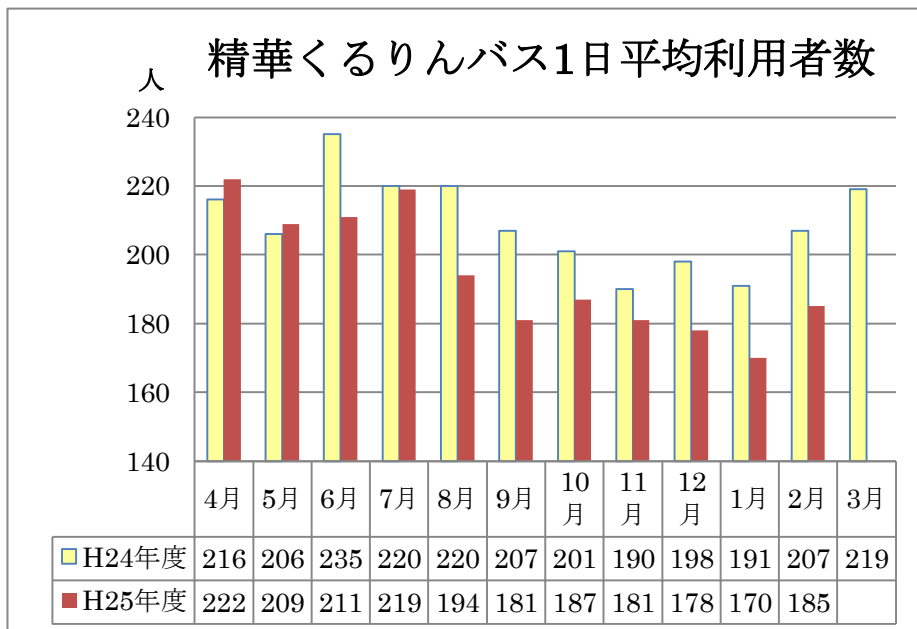
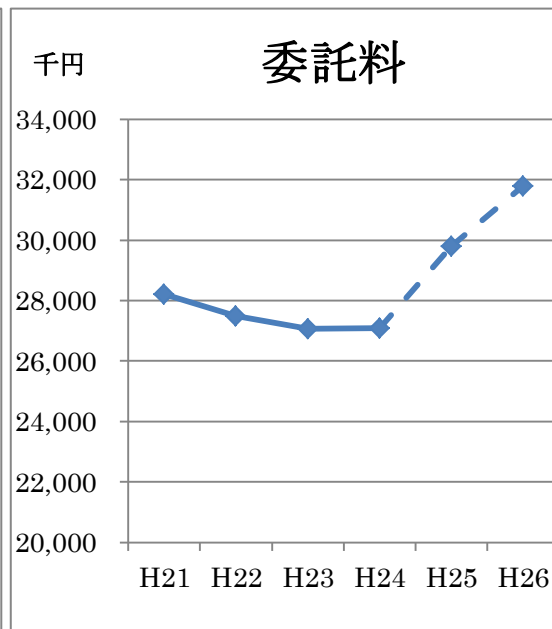


表2



【学研都市病院バス停の継続の判断基準を1日13人に設定】

精華くるりんバスの学研都市病院への試験運行継続の判断基準について、精華町地域公共交通会議で協議する中で、路線バス等の代替手段があることなどを踏まえ、全体の運行経費に対する運賃収入の割合である20%の運賃を試験運行区間でも回収できる値として学研都市病院のバス停の利用者数を1日13人としました。現在の利用者数は1日5.8人(平成25年8月~平成26年2月)となっており、平成26年4月末までの状況を見て、今後の試験運行の継続の有無を判断します。



精華くるりんバスの安定した運営と学研都市病院のバス停の継続のために、**精華くるりんバスのご利用をお願いします!**

※裏面には精華くるりんバス時刻表を掲載しています。ご利用ください。